

モバイルのためのワークステーション：統合セグメンテーション

概要

ワークステーション統合は、ComCenterオーディエンスと個々の受信者を使用して、セグメント化できます。統合が設定されたら、アクセスを管理し、優先オーディエンスを追加できます。

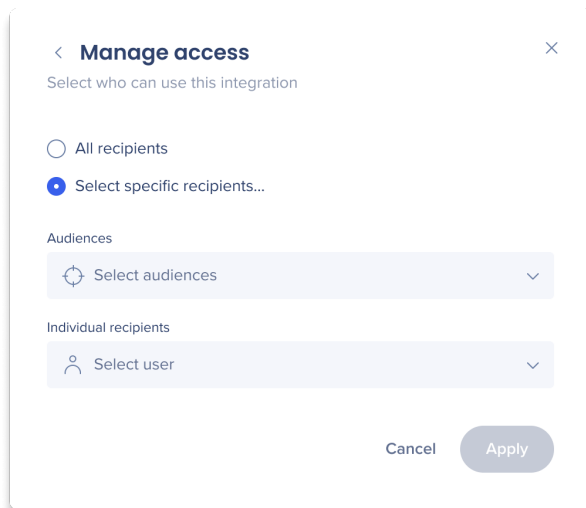
これからは、モバイルワークステーションでもセグメンテーションオプションを利用できます。統合がオーディエンスによってセグメント化されている場合、特定のオーディエンスに属するユーザーのみが、アプリで統合の機能とコンテンツにアクセスでき、それに関連する検索結果を表示します。

これにより、各ユーザーグループがモバイルワークステーション内でパーソナライズされた関連するエクスペリエンスを取得できます。

オーディエンスとのセグメント統合

統合は、ComCenterオーディエンスと個々の受信者を使用して、セグメント化できます。

統合が設定されたら、次のステップではアクセス管理とオーディエンスの追加を行います。 [オーディエンスとそれらを作成する方法の詳細をご覧ください](#)



統合をセグメント化する必要がない場合は、**すべての受信者**を選択して適用をクリックしてください。統合は、すべての人に利用可能です。

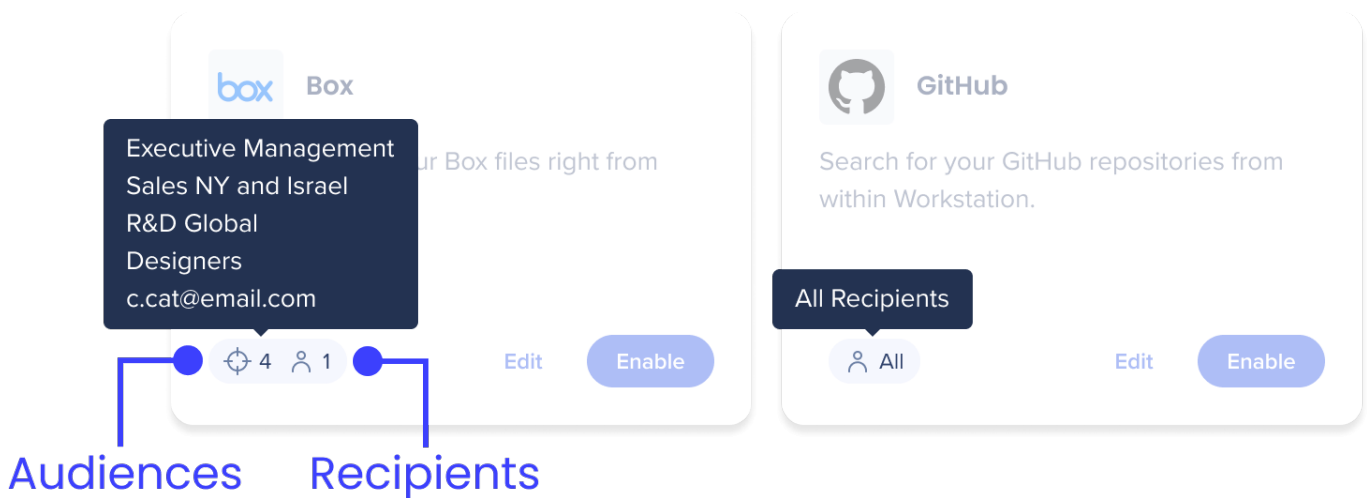
統合をセグメント化したい場合は、

1. **特定の受信者を選択...**をクリック

2. ComCenterオーディエンスからオーディエンスを選択したり、個々のユーザーを追加したりすることができます。
3. 関連するすべてのオーディエンスを選択したら、適用をクリックします。

メインページの統合カードは、そのアプリがセグメント化されていたかどうかを示します。コーナーにカーソルを合わせると、このアプリが利用可能な受信者またはオーディエンスのリストが表示されます。統合がセグメント化されていなかった場合は、「すべて」があります。

アイコンをクリックしセグメンテーションを変更します



セグメンテーションの変更

セグメンテーション設定は、いつでも変更できます。ただし、ワークステーションに接続された後に統合をセグメント化すると、選択したセグメンテーション基準を満たしていないユーザーは、統合にアクセスできなくなります。したがって、統合は、ワークステーションから自動的に削除されます。